

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公開番号】特開2019-205779(P2019-205779A)
 【公開日】令和1年12月5日(2019.12.5)
 【年通号数】公開・登録公報2019-049
 【出願番号】特願2018-103568(P2018-103568)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 1 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 4 6 A

A 6 3 F 7/02 3 0 8 H

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月27日(2021.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤と、前記遊技盤が装着される枠体とを備えた遊技機において、

複数の駆動源を駆動させることによって、所定の発射位置から遊技球を発射させるとともに、前記遊技領域を流下した遊技球を回収して発射位置に供給する循環機構と、

所定の循環停止条件に基づいて前記循環機構を停止させる循環停止制御手段と、を備え

、前記循環停止制御手段は、

特定の循環停止条件が成立して複数の駆動源のうちの少なくとも一部を停止させても、他の駆動源による駆動を継続させる処理が実行可能である

ことを特徴とする遊技機

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するため本発明は、請求項1に記載したように、

遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤と、前記遊技盤が装着される枠体とを備えた遊技機において、

複数の駆動源を駆動させることによって、所定の発射位置から遊技球を発射させるとともに、前記遊技領域を流下した遊技球を回収して発射位置に供給する循環機構と、

所定の循環停止条件に基づいて前記循環機構を停止させる循環停止制御手段と、を備え

、前記循環停止制御手段は、

特定の循環停止条件が成立して複数の駆動源のうちの少なくとも一部を停止させても、

他の駆動源による駆動を継続させる処理が実行可能である遊技機を提供する。

かかる遊技機によれば、少なくとも循環停止条件が成立した装置を停止させ、他の装置の駆動を継続させる処理を実行させることにより、循環再開時に支障が生じないようにすることができる。したがって、循環機構を安全に停止させることができる（段落 [0 5 4 5] ~ 段落 [0 5 9 2]、図 1 0 3 ~ 図 1 1 3 参照）。